

みんなが笑顔で暮らせるまち - 坂井市

広報

さかい

古いものに
味わいがある。
懐かしさに人が集う。

今年の予算が
決まりました。
始まります
笑顔のまちづくり。

CONTENTS

みんなの夢をかなえるまちに
27年度の当初予算から見るまちづくり … 2

2015
April

4

平成 27 年

No.109

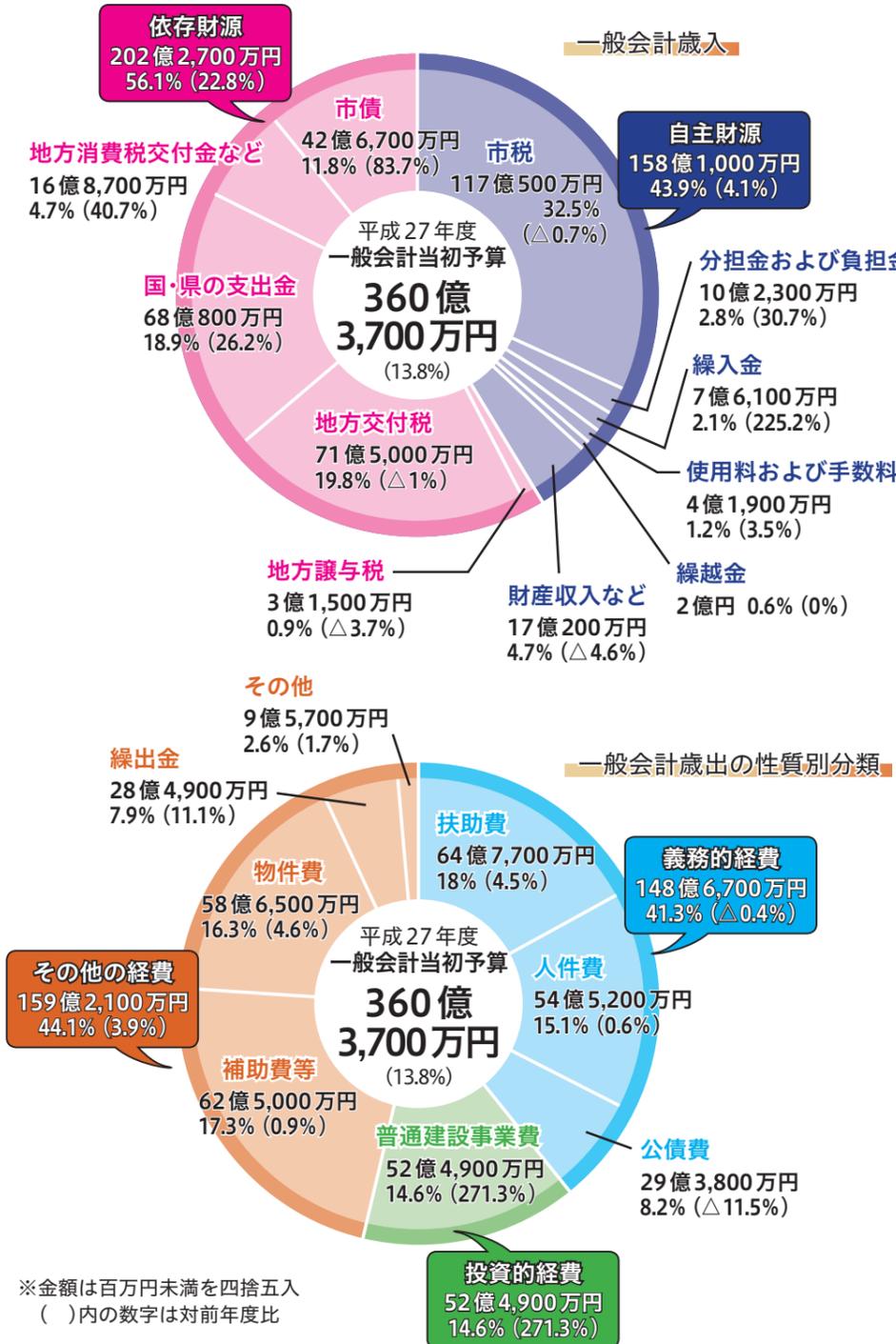
まちづくり

次のページでは、総合計画の8本の柱ごとに、今年度の予算の内容を見ていきます。



一般会計歳出の目的別分類

福祉・保健・医療に 民生費	116億2,900万円(6.7%)
学校・生涯学習に 教育費	57億6,900万円(54.7%)
行政運営に 総務費	45億5,700万円(44.1%)
議会費	3億4,000万円(8.9%)
諸支出金	1,400万円(0%)
予備費	1,000万円(0%)
清潔なまちに 衛生費	40億2,700万円(10.7%)
借金の返済に 公債費	29億3,800万円(△11.5%)
道路・公園の整備に 土木費	24億5,700万円(0.2%)
経済・農業の発展に 農林水産業費	16億7,600万円(39.3%)
商工費	10億3,100万円(1%)
労働費	1億5,200万円(△0.7%)
安心なまちに 消防費	14億3,700万円(△17.7%)



経費の節減に努めつつ、普通建設事業に重点配分

通常の経費について、対前年比5%削減を実施するなど、経費の削減に努めました。その上で、いま成すべきことに集中した予算組みを行いました。

農山漁村活性化プロジェクトの支援として、旧竹田小学校改修事業やユリウム周辺整備事業を実施。春江中コミュニティセンターの施設整備、丸岡・春江地区の防災行政無線の整備、小中学校・幼稚園の施設整備、私立保育園の整備補助などを行い、安心して笑顔でみんなが住みたくなるまちづくりを目指します。

また、市の魅力発信、知名度向上を目指すシティーセールス事業を推進するとともに、人口減少問題など社会状況の変化や市民のニーズの変化などを踏まえて、各施策に取り組んでいきます。



みんなの夢をかなえるまちに

27年度の当初予算から見る

まちづくり



27年度の当初予算が成立しました。「笑顔でみんなが住みたくなるまち」づくりの実現を目指す今年度の予算総額は、587億円。この財源でどんなまちづくりが進むのか。予算の内訳などを基に見ていきます。



福祉、教育、道路整備など身近な行政サービスを行う会計で、主に市税(住民税や固定資産税など)や地方交付税でまかなわれています。

特定の収入があり、一般会計と分けて経理することで収支を明確にした会計です。坂井市には2つの特別会計があります。

会計名	予算額	対前年度比
国民健康保険特別会計	97億1,000万円	5.7%
後期高齢者医療特別会計	8億1,000万円	△10.3%

水道など民間企業と同じように事業で収益をあげて運営している会計です。坂井市には4つの公営企業会計があります。

会計名	予算額	対前年度比
水道事業会計	28億9,900万円	△4.8%
公共下水道事業会計	68億1,400万円	△8.2%
農業集落排水事業会計	4,700万円	△3.5%
病院事業会計	24億600万円	△7.2%

※予算額は収益的支出と資本的支出の合計

27年度 坂井市予算

587億2,300万円

一般会計

360億3,700万円

特別会計

105億2,000万円

公営企業会計

121億6,600万円



安全で快適な暮らしを支えるまちづくり

地震や水害などの災害発生時に、迅速かつ適切に対応できるよう「自助」「共助」「公助」を基本とした総合的な防災・減災対策に取り組んでいきます。住民が安全で安心して暮らすことができるまちを目指していきます。

☆防災行政無線事業 2億8,707万円

災害時に迅速に情報を伝えるため、丸岡町と春江町の防災行政無線を整備していったね。

JR春江駅周辺整備事業 4,050万円

★上下水道施設整備事業 6,360万円

★下水道管路老朽管更新事業 1,972万円

交通安全普及事業 219万円

防犯隊活動事業 1,057万円

いつもパトロールなどをして、地域の安全を守ってくれる防犯隊。これからも頑張ってもらいたいね。

コミュニティバス運行事業 9,208万円

友達のおちゃんも学校に行くときに、よくコミュニティバスを利用しているよ。車を持っていない人たちの大切な交通手段だよ。

住宅リフォーム支援事業 620万円

木造住宅耐震促進事業 861万円

地域活力を創造するまちづくり

従事者の高齢化や後継者不足など農林水産業のさまざまな課題について、解決していくための取り組みを支援することで振興を図ります。また、労働や商工業においても、雇用機会の確保、経営の安定化、企業誘致や産官学連携を図るなど支援を行っていきます。

生産調整推進事業 1億5,000万円

三里浜砂丘地園芸産地育成事業 1億7,865万円

☆漁港施設管理事業 2,600万円

☆水産業経営支援事業 1,774万円

★ゆりの里公園周辺整備事業 6,000万円

ゆりの里公園の周辺を整備して、農林水産物の直売所や農家レストランを作るのね。

パイプライン事業で作られた「春江北部調圧水槽」も含めて、農業用施設の拠点にするんだ。地域の特産品を販売することで、安定的な生産体制を確保しつつ、農業所得を増やしていけるといいね。

★企業キャリア支援事業 300万円

★中小企業振興支援事業 650万円

企業立地促進事業 1億5,000万円

☆工業振興対策事業 240万円

多様な都市活動を支えるまちづくり

計画的な土地利用の推進や市内の一体性・連携の強化を図るための骨格となる広域道路網の整備に継続して取り組みます。活力ある都市活動を展開していくため、自然と調和した都市基盤の整備の充実を図っていきます。

地籍調査事業 3,030万円

★五本跨線橋長寿命化事業 4,050万円

未政・随応寺線道路改良事業 6,170万円

上安田3号線道路改良事業 6,930万円

★沖布目森田線道路改良事業 4,100万円

道路がきれいに整備されれば、安全で快適なまちになるよね。橋の長寿命化にも取り組むんだ？

全国でも橋の耐久性が問題になっているからね。何か起こる前にしっかりチェックしておくのが大切だよ。

新幹線対策事業 143万円

☆地域情報化推進事業 878万円

国のマイナンバー制度が始まるから、それに向けて個人情報の管理体制などをきちんと整備していかないとね。

情報通信技術を活用して、もっと便利になるんだね。

住民とともに育むまちづくり

個性豊かなまちづくり活動を行う「まちづくり協議会」の主体性・自主性を尊重し、協働のまちづくりを進めていきます。また、公民館のコミュニティセンター化に伴う予算を計上。公共施設の有効な活用を図るなど行財政改革を進め、効率的で計画的な行政運営を実施し、健全な財政運営に取り組めます。

コミュニティセンター維持管理・運営事業 2億6,725万円

★コミュニティセンター施設整備事業 3億2,621万円

春江中コミュニティセンター（公民館）を建て替えて、まちづくりの拠点施設として整備していくよ。

☆新たな出会い応援事業 200万円

サイン更新事業 1,500万円

ふるさと創造プロジェクト事業 9,380万円

三國湊の空き家を改修して、賑わい作りや歴史・文化の伝承していくプロジェクトだね。

★旧竹田小学校改修工事等事業 4億728万円

こっちは廃校になった旧竹田小学校を改修して、宿泊できるようにしていくんだよね。

☆ホームページ更新事業 1,800万円

☆シティセールス事業 418万円

★新規事業 ☆拡充事業



地域の安全を守る防犯隊を応援



ユリウム周辺の整備



三里浜砂丘地の振興



水産業経営支援



いつまでも元気に コミュバスの運営



教育環境の充実を

ホームページの更新

コミセン整備



五本跨線橋の長寿命化



統一のデザインへ



旧竹田小学校を改修して宿泊施設に

地域全体でもてなすまちづくり

魅力あふれる豊富な観光資源を生かした誘客や越前ガニなどの食のブランド化、多様なメディアを利用した情報発信の強化、機能の充実を図り、観光の振興に取り組みます。また、海外との都市間交流を図りながら、国際的な視野を広めていきます。

観光ビジョン戦略事業 3,874万円

坂井市の観光を県内外に発信していくのね。

観光PRはもちろん、滞在型の観光や観光資源のブランド化なども企画していくみたいだよ。

各種まつりイベント事業 1,250万円

観光振興対策事業 330万円

郷土芸能振興事業 662万円

自然環境保全用地管理事業 1,391万円

国際交流事業 161万円

国際交流派遣・招聘事業 1,062万円

姉妹都市交流事業 108万円

姉妹都市の延岡市やウェールズのプラスマウルコンプリヘンシブスクーとの交流など、いろいろな経験を通じて視野の広い人に育つといいね。

私も参加してみたいな～

生涯を通じて学び・育つまちづくり

子どもたちが自分らしさを表現して未来に夢を持ち、安心して学校生活を送れるような教育環境を整備します。また、生涯学習の拠点となる公民館施設の整備や文化・芸術活動の振興を図ります。平成30年に開催予定の福井国体に向けて、競技力の向上や競技会場の整備を推進していきます。

小中学校・幼稚園施設整備事業 22億8,255万円

学級運営支援事業 7,543万円

放課後子ども教室推進事業 400万円

★キャリア教育支援事業 15万円

国体推進事業 1億2,282万円

平成30年の福井しあわせ元気国体に向けた整備をしていくのね。

丸岡スポーツランドサッカー場や丸岡体育館、三国体育館の改修を予定しているんだ。

☆国体準備委員会運営費 1,034万円

★一筆啓上手紙資料館管理運営事業 2,691万円

過去に寄せられた作品や愛媛県西予市のかまぼこ板の絵とのコラボ作品を展示した資料館が完成するよ。

丸岡図書館外壁修繕事業 800万円

誰もが笑顔で暮らせるまちづくり

多様化する保育ニーズに対応するため、幼保一元化や民営化を推進し、安心して子育てができる環境づくりを進めます。また、高齢者の健康増進や介護予防、生きがいづくりを推進します。障がいがある人が自立した日常生活を営むことができるよう、福祉サービスの充実も図っていきます。

国民健康保険特別会計繰出金 6億5,924万円

★生活困窮者自立支援事業 295万円

自立支援給付事業 15億2,569万円

★通所型サービス事業 752万円

予防接種事業 1億9,917万円

☆健康増進事業 1億8,560万円

いつまでも健康でいられるように、健康診断やがん検診を受けようね。

☆健康都市推進事業 392万円

子ども医療費助成事業 2億9,800万円

私立保育所施設整備補助事業 2億7,941万円

☆放課後児童対策事業 1億8,525万円

今年度は小学6年生までが対象になるんだって。お父さんやお母さんが仕事に行っても安心だね。

美しい自然と共生するまちづくり

環境に配慮したまちづくりを推進するため、家庭を含めた省エネルギー対策、太陽光や風力、水力など地域に密着した未利用エネルギー源の掘り起しや有効活用への対策を行います。また民間活力を利用した循環型の環境対策などに取り組んでいきます。

環境基本計画推進事業企画運営委託 150万円

住宅用太陽光発電導入促進事業 480万円

自然に優しい太陽光発電。みんなの家につけるときは、この制度を利用してほしいの。

一般廃棄物収集処理事業 10億374万円

公害対策事業 2,000万円

地球温暖化防止対策事業 575万円

狂犬病予防事業 109万円

☆景観まちづくり事業 1,107万円

三國湊の町家や丸岡城周辺などの坂井市らしい景観を守り、残していく事業だね。

伝統的な民家の外壁や屋根を補修して、その土地に合った景観を崩さないようにしていきたいね。

代官山斎苑・赤坂聖苑運営事業 7,964万円

27年度一般会計予算の概要を解説

扶助費は、私立保育所の業務委託などで1億6,700万円の増、重度障害者(児)医療費助成事業で4,861万円の増、子育て世帯臨時特例給付事業で3,700万円の増となり、全体で対前年度比4.5%増となります。普通建設事業費では、前述の大規模事業のほか、サイン更新事業、三國湊の町家を活用するふるさと創造プロジェクト事業、五本跨線橋長寿化事業など、新規事業や事業費を拡充する予算配分となっています。また、減少傾向にある漁業者への支援やがん検診などの充実、一部対象年齢を引き上げる放課後児童への対策、一筆啓上日本一短い手紙の館の管理運営などにも予算を配分しました。人件費については、職員数は前年度と同じになっています。



海の味覚でおもてなし 三国港で感謝祭

3月14日(土)

三国港でとれたカニや、三国温泉カニまつりに訪れた人に感謝を込めた三国温泉カニまつり感謝祭が、三国港で行われました。会場では越前がに、赤カレイ、ハタハタなど新鮮な魚介類を安い値段で販売。またカニの足や甘エビなどが入った漁師鍋や甘エビの刺身が無料で配布され、県内外から訪れた多くの人で賑わいました。



▲貝だくさんの温かい漁師鍋。漁師鍋は朝と昼の2回、合計600食が配られた

元日本代表選手が指導 貴重なサッカー練習

3月15日(日)

坂井フェニックスサッカークラブによるサッカー教室が丸岡スポーツランドで開かれました。指導者でサッカー元日本代表の林健太郎さん、中西永輔さん、戸田和幸さんを招き、新小学生1年生から6年生約180人を指導。パスやドリブルなどの基本を練習しました。助言だけでなく、自分たちで考える大切さも教え、子どもたちは熱心に練習しました。



▲戸田さんにアドバイスをもらいながらドリブルをしかける子どもたち

まちの話題が満載の「フォーカス」は、市のホームページ（<http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/>）からもご覧いただけます。ホームページでは「ホット」な話題を随時公開。また、上記以外の話題も紹介しています。



▲(公財)丸岡文化財団の喜多正之理事長から表彰される梨一賞受賞者

17字に凝縮された思い 詠むほど広がる世界観

3月8日(日)

丸岡城下で俳句を広めた江戸時代の俳人・蓑笠庵梨一の功績をたたえて作られた「梨一賞」の表彰式が、霞の郷で行われました。丸岡町の小中学生が応募した1,694作品の中から、梨一賞・奨励賞・入選の計70点を表彰。出前俳句教室で習った知識と子どもの柔らかい感性で詠まれた俳句が披露されると、観客たちは驚きや納得の表情を見せていました。



▲基調講演で内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局の高橋和久氏が福祉を主とした地域づくりの事例を発表

みんなで取り組もう 地域包括ケアとまちづくり

3月14日(土)

坂井地区地域包括ケア推進市民集会在高椋公民館で行われました。市や坂井地区医師会などが取り組みを発表。医療や介護、コミュニティーなどの分野が連携し、高齢者が活動しやすい地域づくりを行う重要性などを話し合いました。市内外から訪れた約200人の来場者は身近に起きている地域の課題と今後の包括的な活動の展望を興味深く聞き入りました。

“おいしい”には理由がある 食の疑問を科学で解決

3月1日(日)

身近なことを科学の視点から切り込むジュニアサイエンス講座が、エンゼルランドふくいで開かれました。「食」がテーマの今回は、仁愛大学名誉教授の谷洋子氏が卵・粉・砂糖を中心に、おいしさの秘密や特徴、性質などを解説。参加した親子84人に、卵が固まる温度や卵黄が黒変する原理などと、家庭で実際に体験させることの大切さを話しました。



◀講義を聞くだけでなく、料理を手伝ったり親子で話したりして楽しく学ぶ参加者たち

目標はでっかく 父親の育児参加日本一

3月7日(土)

坂井市やあわら市などの男性保育士8人でつくる「父親子育て応援団おととふあーざー」が、父親の育児参加を促すイベントを春江中公民館で行いました。市内外から親子110人が参加。「子どもと遊びたいけど、何をすればいいかわからない」という父親の悩みを解決するため、バスタオルを使った触れ合い遊びなど家庭でもできる遊びを楽しみました。



◀左右に振り回せば歓声上がる。バスタオルブランコで楽しそうに触れ合う親子



▲手作業でゴミの回収に取り組む参加者たち

私たちの川を未来へ繋ぐ 市内全域で河川の清掃

3月1日(日)

市内の河川や用排水路で、ゴミの一掃統一行動が行われました。当日は雨天にもかかわらず市内48区、約1,200人が竹田川、兵庫川、磯部川を中心に身近な河川などを清掃。空き缶や空きビン、使用済みのスプレー缶など小さなものから、古タイヤや金属の板など大きいものまでが散乱しており、河川の環境を守ろうと回収に精を出しました。



▲喜多教育委員長から功労賞の表彰状を授与される古谷輝美さん(丸岡町)

スポーツと文化に貢献 功績者を表彰

3月7日(土)

スポーツや文化に功績を挙げた人をたたえる教育委員会表彰式を高椋公民館で行いました。長年の間、教育委員などを務めた8人に功労賞を、世界大会への出場や全国で優秀な成績を取った小中学生高校生18人5団体に功績賞や奨励賞を表彰しました。喜多正之教育委員長は「受賞をきっかけにさらなる活躍を期待しています」と賛辞を送りました。



三国祭に向けた太鼓、三味線、笛の一斉練習。山車当番区の曲を全て学び、各地区での演奏に備える

伝統をつなぐ音色 祭りを思う心で奏でる

「ふれんず」は坂井チャンネルの番組「坂井さんちのこっしえるじえ」でもご覧いただけます！
今回の内容は、4/15(水)～5/4(月・祝)まで放送します。
お楽しみに！ ☎秘書広報課 ☎50-3012



三国祭囃子初香会
メンバー 56人
代表 村田 ひとみさん(三国町汐見)
指導者 1人
コメント

3月からは毎日の稽古で大変ですが、山車に乗って演奏がすることで実際に三国祭に関われます。一緒に楽しんで、一緒に良き伝統を伝えていきませんか。

「ふれんず」は坂井チャンネルの番組「坂井さんちのこっしえるじえ」でもご覧いただけます！
今回の内容は、4/15(水)～5/4(月・祝)まで放送します。
お楽しみに！ ☎秘書広報課 ☎50-3012

高校生のときにフルートを吹いていた廣野結香さん(三国町運動公園)は「囃子の笛はフルートとは違った難しさを持つが、祭りを盛り上げる魅力も持っている」と祭りに参加する人に楽しんでもらえるよう、演奏に気持ちを込める。元氣いっぱい感情豊かに指導にあたっている代表



▲練習でも楽しむことを忘れない



▲指先が自然と動くように、繰り返して練習に励む

の村田ひとみさんは「演奏を楽しむことが新たなファンを増やし、それが次の世代へとつながっていく」と三国祭囃子の楽しさと伝承していく大切さを仲間と共有している。

囃し方は祭りを大いに盛り上げる。上手い演奏を心掛けるだけでなく、祭りを愛する気持ちを誇りに持ちながら仲間たちは祭りで音色を奏で続ける。

ぎやかな祭りでの演奏を想像しながら、はやる気持ちでエネルギーに変えて練習に打ち込む。祭りを盛り上げたいという思いが一体感を生み曲を奏でる。それが「三国祭囃子初香会」だ。地元の人を中心に三国祭囃子の保存と三国祭を盛り上げていこうと平成13年に発足。三国祭や帯のま

「ふれんず」は坂井チャンネルの番組「坂井さんちのこっしえるじえ」でもご覧いただけます！
今回の内容は、4/15(水)～5/4(月・祝)まで放送します。
お楽しみに！ ☎秘書広報課 ☎50-3012

本 市初！クラシックの祭典 音楽に酔いしれる3日間

3月20日(金)～22日

ハートピア春江開館20周年記念イベント「さかい九頭竜音楽祭」が、同館をはじめ市内一円で行われました。本市出身のピアニスト・川村文雄さんなど世界でも活躍する音楽家や坂井地区の未来の音楽家、県外のオーケストラが出演。本市初となる大規模なクラシックイベントにふさわしい優雅な音楽が会場に響き、訪れた人たちを魅了していました。



▲丸岡町ゆかりの作曲家・今川節の曲を演奏する篠原悠那さん(左)、川村さん(中)、豊永美恵さん

自 慢の魚介類を“福”袋に詰め 首都圏で坂井市をPR

3月30日(月)

市は旬の魚介類を東京で売り込み、認知度アップと販路拡大に乗り出します。シティセールスの一環で、今回は水産物の流通を得意とする(株)フーディソン(東京都)と連携。全国に先駆けて地方創生交付金を活用し、同社のsakanabacca中目黒店で4月28日(火)から30日間、三国港厳選の魚介類を福袋に詰めて、巨大消費市場圏へ魅力的にアピールします。



▲新鮮な魚介類を前に首都圏でのPR活動を発表する坂本市長と山本徹氏(株)フーディソン代表(中央右)と漁業関係者

まちの話題が満載の「フォーカス」は、市のホームページ(☎http://www.city.fukui-sakai.lg.jp/)からもご覧いただけます。ホームページでは“ホット”な話題を随時公開。また、上記以外の話題も紹介しています。



▲「プラチナを焼き付けて白波を表現した」と、作品への工夫や製作意図を語る北村さん(左)

海を愛する九谷焼陶芸作家 北前船描いた陶板を寄贈

3月20日(金)

九谷焼陶芸作家の北村隆さん(小松市)から、北前船を描いた陶板を寄贈していただきました。陶板には、日本海の荒波の中を進む「みちのく丸」と、逆風に立ち向かう帆船を対比して描写。北村さんは、「日本は海に囲まれた国。船を描いた作品を見て、海に少しでも興味を持ってくれたら」と話していました。陶板はみくに龍翔館で常設展示しています。



▲自分たちで考えたプロジェクト名「SAKA-AIプロジェクト」の手作り看板で、活動に意欲を見せる生徒たち

坂井高とタッグ組み 若者目線で“地方創生”

3月20日(金)

市と県立坂井高校は、平成27年度のシティセールス事業で協働・連携を図ります。坂井高校が、「課題解決型キャリア教育授業のテーマを地方創生にしたい」と市に提案し実現。ビジネスコース2年生を中心に、生徒全員で取り組みます。居住促進や産業振興など8事業で若い世代の発想や提案を反映。将来、地域を支える人材の育成にも期待されます。

まちの話題をお届けします。

坂井市のお米が全国で評価 2月8日(日)

大阪市のハグミュージアムで行われた大阪府民のいっちゃんうまい米コンテストで、田中勇樹さん(坂井町福島)が出品した「あきさかり」が部門賞最優秀賞に輝きました。田中家では4年前から同種の米を生産。「冷たい水の管理で、良いお米が作れた」と喜びを味わっていました。



▲「今後もおいしいお米を作りたい」と話す勇樹さん(左)と父・利男さん(右)

市と福井大学が連携を強化 3月2日(月)

市と国立大学法人福井大学は包括的連携に関する協定を結びました。具体的な内容は人口減少問題対策に関することや病院間の医療スタッフ交流などです。坂本市長は「福井大学の専門的知識が行政にとっての心強いものとなる」と、真弓光文学長は「知の拠点として地域に貢献していきたい」と話しました。



▲坂本市長と真弓光文学長が協定書に署名し締結

ハーツはるえから寄付 3月3日(火)

福井県民生活協同組合の「ハーツはるえ」から3万円の寄付がありました。同店舗はレジ袋の収益の一部を毎年寄付しており、今年で6回目。同店舗店長の大脇由多さんから3人が坂本市長を訪れ目録を贈呈。寄付金は寄付による市民参画条例の環境対策に関する事業に役立てられます。



▲市長に目録を渡す坂井地区委員の長谷川知代さん(右)

市民の皆さんの生活に直結する制度やイベントを紹介するコーナーです。



後期高齢者医療制度加入者へ 人間ドック申し込みは11月末までです

●問い合わせ 保険年金課 ☎50-3031

後 期高齢者医療制度に加入している人が、健康で豊かな生活を過ごせるように、市では人間ドック事業を行っています。年に1回は健診などを受けて、体の状態を確認して、気持ちよく1年を過ごしましょう。

実施期間
5月1日(金)
～平成28年2月29日(月)
4月22日(水)
～11月30日(月)

申込方法
① 保険年金課、各総合支所市民課に電話や窓口で申し込み込む
② 受診券が届くので、医療機関へ直接予約をする
③ 保険証、受診券、個人負担金を持って受診する

ご注意ください
・年度内に受診券を利用できないのは一人1回です
・後期高齢者人間ドックと、市が行う国保の人間ドックや特定健診および後期高齢者健診の重複受診はできません



新しい知識と教養を身に付けませんか 「坂井市成人大学」の受講生を募集

●問い合わせ 生涯学習スポーツ課 ☎50-3162

第7 期となる坂井市成人大学の受講生を募集します。歴史や健康、科学などいろいろな分野の講義などが行われます。これを機会に、知識や教養の幅を広げませんか。

実施時期
5月～28年2月(全10回)

会場
高松コミュニティセンター、いねすなど

定員 150人

受講料 年間3,000円
※第2回と第5回の研修には、別途参加費が必要です

申込方法
5月1日(金)までに各コミュニティセンターでお申込みください

講座の内容

回	とき	内容
第1回	5月16日(土)	○開講式
		講義 「健康は笑いから」 講師 岡田 純平氏
第2回	6月20日(土)	研修 「越前四本山を尋ねる(丹南方面)」
第3回	7月10日(金)	講義 「おかげさま」 講師 高橋 玄峰氏(大安禅寺副住職)
第4回	8月22日(土)	講演 「くちなし忌(なかのしげはるしのい)記念講演」 講師 北川 透氏
第5回	9月24日(木) 25日(金)	宿泊研修
第6回	10月24日(土)	講義 「高齢者の科学遊び」 講師 川本 昂氏(福井工業高等専門学校)
第7回	11月14日(土)	講演 小葉田 淳 記念文庫歴史講演会 「白山信仰について」 講師 笠松 雅弘氏(子ども歴史博物館)
特別講演	12月6日(日)	講演 生涯学習講演会
第8回	12月17日(木)	講義 冬を乗り切る健康体操講座 講師 漆崎 由美氏
第9回	1月16日(土)	講義 「骨と関節にいい話」 講師 内田 研造氏(福井大学医学部准教授)
第10回	2月20日(土)	講義 「郷土の歴史」 講師 坂井市学芸員
		○閉講式

※期日は予定ですので、変更する場合があります

検査機関名・健診の種別・個人負担金

指定医療機関名	電話番号	1日ドック		2日ドック		脳ドック		1日+脳ドック		2日+脳ドック	
		男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
三国	三国病院	82-0480		12,440		33,770		8,700		38,140	
	宮崎病院	82-1002		13,200				6,500		24,000	
丸岡	ヒガシ内科医院	66-1054		10,700	10,200						
春江	藤田神経内科病院	67-1120		9,800		9,800		29,400			
	春江病院	51-0029		13,000		30,000		9,000		28,000	
福井	福井総合クリニック	25-8260		12,300	14,000			41,000		44,000	
	福井県済生会病院	28-8513		14,388		33,308	36,548	18,708		52,188	71,108
	労働衛生センター	25-2206		10,460	12,720	29,400	36,960	12,340	18,600	36,960	44,520
	福井循環器病院	54-5660		14,280	17,520	36,960					
	光陽生協クリニック	24-3310		8,300		13,200					
	福井厚生病院	41-7130		14,280		34,800		13,200		46,680	
	福井県立病院	57-2920		14,280						45,130	
	松原病院	22-3717						9,800			
福井赤十字病院※3	36-3667		14,388	17,628					46,788	50,028	

※1 済生会病院の2日ドック・2日+脳ドックは、宿泊がない「通いコース」です
 ※2 福井県立病院の1日ドック・1日+脳ドックは、婦人科の検査を含むコースです
 ※3 福井赤十字病院については8月1日以降の受診になります



市議会3月定例会 26年度一般会計約2億7千万円などを補正

●問い合わせ 議会事務局 ☎50-3001

3月補正予算 ()内は補正後の額 千円以下は四捨五入	
一般会計	2億7,260万円 (357億1,830万円)
特別会計	△4,207万円 (100億5,024万円)
公営企業会計	△3億7,225万円 (126億3,549万円)
合計	△1億4,172万円 (584億403万円)

▽商業振興対策事業 1億4,900万円
 △多子世帯子育て支援事業 4,630万円

また、承認1件、同意4件、諮問1件を承認・同意などとし、請願3件を不採択としました。

市 議会定例会が、2月24日(火)から3月25日(水)まで開かれ、一般・特別・公営企業会計の26年度補正予算や27年度当初予算、条例の制定や一部改正など27議案を審議し、可決しました。

まちの話題をお届けします。

協定で不法投棄の監視を強化
3月6日(金)

後を絶たない不法投棄の監視体制を強化するため、市内4郵便局、JA花咲ふくい、JAはるえと不法投棄監視協定を結びました。郵便局社員やJA職員が業務中に不法投棄を発見した場合、速やかに市に通報。不法投棄をさせない環境をつくり、住みよいまちづくりに努めます。



▲市内4郵便局、2JAと協定を締結。啓発用のステッカー250枚も作成

協会けんぽと県内市町で初連携
3月20日(金)

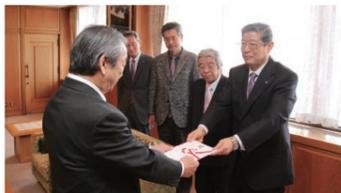
市と全国健康保険協会(協会けんぽ)福井支部は健康づくりの推進に向けた包括的連携に関する協定を結びました。健診結果などのデータ分析を共有し、より効果的な健康づくりなどを行います。坂本市長は「生活習慣病などの予防に役立てたい」と、畑秀雄支部長は「重症化を防いでいきたい」と話しました。



▲市民の健康づくりの推進を目指し、坂本市長と畑支部長が握手を交わす

丸岡ロータリークラブから寄付
3月30日(月)

丸岡城周辺の緑化整備に役立ててほしいと、丸岡ロータリークラブから225万円の寄付をいただきました。来庁した同クラブの4人を代表して、下村晴夫会長が坂本市長に目録を手渡しました。寄付金は、現在整備中の丸岡城お天守前公園の植樹などに使っていきます。



▲市長に目録を手渡す下村会長(右)

原動機付自転車などの税率変更が一部延期
軽自動車税額の再確認をお願いします

●問い合わせ 課税課 ☎50-3023

平成26年度と同じ税率一覧(税率変更を延期したもの)

車種	税率(年額)	
原動機付自転車	総排気量50cc以下	1,000円
	総排気量50cc超90cc以下	1,200円
	総排気量90cc超125cc以下	1,600円
	ミニカー	2,500円
軽自動車	二輪のもの(総排気量250cc以下)	2,400円
	被けん引車	
小型特殊自動車	農耕作業用のもの	800円
	自脱型乗用コンパイン	1,000円
	その他のもの	4,500円
二輪の小型自動車	排気量250cc超	4,000円

平成27年度から税率変更した一覧

- ・平成27年3月31日以前に最初の新規検査を受けた車両→改正前①で課税
- ・平成27年4月1日以後に最初の新規検査を受けた車両→改正後②で課税
- ・最初の新規検査から13年を経過した車両→重課税率③で課税

車種	税率(年額)		重課税率③ (平成28年度から)		
	改正前①	改正後②			
三輪のもの	3,100円	3,900円	4,600円		
軽自動車	乗用	営業用	5,500円	6,900円	8,200円
		自家用	7,200円	10,800円	12,900円
	貨物	営業用	3,000円	3,800円	4,500円
		自家用	4,000円	5,000円	6,000円

地域みんなで健康づくり
音楽・体操いきいき教室を開催

●問い合わせ 地域包括支援センター ☎50-2264

生 活総合機能改善機器(カラオケ機器)を使った「音楽・体操いきいき教室」を5月から行います。

今年度も楽しく健康づくり・仲間づくりができる教室を企画しています。気軽に参加して、懐かしのメロディーを口ずさみながら伸びやかに体を動かしましょう。詳細は各戸に配布される「坂井市コミュニティセンター講座」の案内をご覧ください。各コミュニティセンターまでお申し込みください。

今年度は、体操の曲数を増やすから、楽しさも増えるね。

市民の皆さんの生活に直結する制度やイベントを紹介するコーナーです。

人間ドックの訂正

●問い合わせ
保険年金課 ☎50-3031

広 報さかい3月号お知らせ版の6ページに掲載した人間ドックの「医療機関・健診の種類と個人負担金一覧」について、訂正します。

訂正内容
助成対象になっていた福井県立病院の「脳ドック」については、助成対象外になりました。

シティセールスのFacebook、はじめました
プレゼントキャンペーンにもご注目を!

●問い合わせ シティセールス推進室 ☎50-2082



笑 顔で暮らせるまちをテーマに坂井市の情報を紹介するフェイスブックページを開発しました。「坂井市シティセールス」にアクセスして「いいね!」をしていただくことで、ご自身のページのタイムラインにも坂井市の情報が配信されます。ぜひご覧ください。

■「プレゼントキャンペーン」実施中!■
坂井市の魅力をより多くの人に五感で感じていただこうと、市自慢の食材や施設利用券などがもらえるプレゼントキャンペーンを行います。春のキャンペーンは6月末まで。毎週毎週プレゼントが変わります。応募方法など詳しくは「坂井市シティセールス」Facebookページで!
⇒ <https://www.facebook.com/city.sakai.jp>

週1回の運動で楽しく健康・体力づくり
「スポレッシュ教室」に参加しませんか

●問い合わせ 生涯学習スポーツ課 ☎50-3163

健 康のために運動したい!と思うけど、なかなか一人では運動を続けられませんか。そんなときはスポレッシュ教室に参加しませんか。

普段から運動不足でお悩みの人や、誰かと一緒にスポーツで楽しみたいという人は、ぜひスポレッシュ教室を動かしましょう。

申し込みは、問い合わせ先までお電話ください(開催期間中は随時参加可)。

【その他こんなニュースポーツも】

- ▲スティックリング
- ▲ドッジビー
- ▲ワンバウンドふらばー

▲参加者同士、和気あいあいとスポーツを楽しめます

無料体験・見学もできます

参加費	対象
65歳以上	1,000円
中学生以下	800円
高校生以上	1,850円

※小学生は保護者同伴

とき
5月20日~11月25日の
毎週水曜日(全22回)
19時30分~20時45分
※8月は休み

ところ
坂井体育館



人事異動と機構改革をお知らせします 組織は7部5局42課4室に 異動者は265人 ※主任級以下の昇格者は除く

●問い合わせ 職員課 ☎50-3011

新 幹線や福井港丸岡イン

タ―連絡道路などの事業を進めるため建設課内に、「高速交通対策室」を設置。社会教育機能に加えて市民主体の地域コミュニティやまちづく

4月1日現在職員数 856人 (前年比6人減)

■市長部局・教育部局

【部長級】議会事務局 友田義隆
▽生活環境部長 黒川正夫▽建設部長 紀本賢治▽上下水道部長 寺澤

境推進課長 木下和憲▽福祉保健部

【課長級】議会事務局次長 村田由紀恵▽安全対策課長 吉川誠一▽職員課長 山田雄一▽まちづくり推進

【参事級】総務課 八杉茂樹▽安全対策課 梅村真幸▽秘書広報課 杉田雅博▽まちづくり推進課 大田仁美

■保育所・幼保園関係

【所長級】宿幼保園長 橋田俊子▽磯部西幼保園長 谷間昌江▽春江中保

■新採用

【一般職】秘書広報課 黒川貴世衣▽企画情報課 牧田恵▽宮繕課 竹内

■退職者 ※()内は旧所属

小林憲雄(議会事務局)▽向川俊邦(生活環境部)▽恩地紀(建設部)▽高

福祉課 濱中妃史▽丸岡総合支所市

【課長補佐級】議会事務局 小澤清和▽総務課 奥出敏文▽安全対策課

【主任級】議会事務局 三寺武人▽まちづくり推進課 戸田史生▽財政

■退職者 ※()内は旧所属

小林憲雄(議会事務局)▽向川俊邦(生活環境部)▽恩地紀(建設部)▽高

兼亮佑

正▽同 田中美彩▽同 佐々治理恵▽同 坂田結麻▽丸岡子育て支援セ

坪田学恭▽農村整備課 佐々木祥之

【主査級】議会事務局 増澤律子▽総務課 屋敷美由紀▽企画情報課 虎

【主任級】議会事務局 増澤律子▽総務課 屋敷美由紀▽企画情報課 虎

兼亮佑

【退職者】職員課 西尚規▽秘書広報課 佐々木啓介▽企画情報課 渡

兼亮佑

正▽同 田中美彩▽同 佐々治理恵▽同 坂田結麻▽丸岡子育て支援セ

募集
invite information

大好きなペットの写真写真展に出しませんか

みくにペット写真展でみなさんが飼っているペットの写真をパネル展示しませんか。展示した作品はフレームに入れて進呈します。
 と き 5月1日(金)～21日(木)
 応募方法 4月26日(日)までに画像データを下記まで持参
 参加費 1,000円
 〇みくに文化未来館 ☎82-7200

体づくりで健康に運動を楽しみませんか

■ボディメイク教室

内容 ストレッチ、トレーニングをバランスよく行います
 と き 毎週月曜日または水曜日 14:00～15:00
 ところ 三国木部コミュニティセンター
 費用 年会費1,000円 1回500円

■元気いきいき教室

内容 楽しく体を動かし、若さを保つ運動をします
 と き 毎週月曜日または水曜日 10:00～11:00
 ところ 三国木部コミュニティセンター
 費用 年会費1,000円 1回500円

準備物 動ける服装、内履き、タオル
 申込方法 電話で下記へ
 〇スマイルINGスポーツクラブ 井上 ☎090-2838-1643

学びませんか 一から始める手話講座

手話奉仕員養成講座の受講生を募集しています。この機会に学んでみませんか。
 と き 5月27日～10月21日の毎週水曜日(全21回) 19:00～21:00 ※祝日を除く
 ところ 東十郷コミュニティセンター
 対象 市内在住または勤務している人
 受講料 テキスト代3,240円と資料は実費分
 定員 20人程(先着)
 申込方法 5月15日(金)までに社会福祉課、各総合支所福祉課に置いてある用紙に必要事項を記入し提出(用紙は市ホームページからもダウンロードできます)
 〇社会福祉課 ☎50-3041

ものづくりの人材を育成 修学資金を貸与します

県内のものづくり企業への就職を希望する理工系大学院生に、修学資金を貸与します。なお県内のものづくり企業に就職後7年間勤務した場合は返済を免除します。制度や応募方法などの詳細はホームページをご覧ください。
 貸与額 月額6万円
 定員 15人
 応募期限 4月24日(金)まで
 〇(公財)ふくい産業支援センター ☎67-7424

ふくいものづくり奨学金

検索

未発表の力作 美術展で披露しませんか

坂井市総合美術展で発表する作品をお待ちしています。
 と き 6月3日(水)～7日(日)
 ところ ハートピア春江
 部門 ①日本画・水墨画②絵画・デザイン③書道④写真⑤工芸
 対象 市内在住または通勤・通学する15歳以上の人、または市内で活動する文化団体所属の人
 出品料 1人1,500円
 応募方法 5月11日(月)までにハートピア春江に置いてある申込用紙に必要事項を記入し、ハートピア春江または下記まで提出
 〇坂井市文化協会事務局 岡田 ☎090-8704-7063

年末を目指して 「第九」を合唱しませんか

ベートーヴェンの第九「歓喜の歌」を福井交響楽団の演奏とともに合唱しませんか。初心者も大歓迎。練習日程など詳細は下記までお問い合わせください。
 と き 12月20日(日)
 ところ ハートピア春江
 定員 100～150人
 参加費 一般 4,000円 大学生以下 2,000円(練習用楽譜・CD代込)
 申込方法 6月1日(月)までにハートピア春江、みくに文化未来館に置いてある申込用紙に必要事項を記入し、参加費を添えて提出
 〇ハートピア春江 ☎51-8800

歴史を感じませんか 古文書を読む会

と き 毎月第3日曜日(年10回) 10:30～12:00 ※8月は休講、9月は第2日曜日に開催
 開講日 5月17日(日)
 ところ 丸岡図書館
 受講料 5,000円(資料代含む)
 定員 30人
 〇丸岡図書館 ☎67-1500 丸岡古文書を読む会 吉田 ☎090-4681-7878

みんなで楽しもう J-POP ダンス教室

と き 5月13日～7月1日の毎週水曜日(全8回) 17:00～18:00
 ところ 坂井体育館
 受講料 4回2,000円(月初めに集金)
 対象 小学生(30人まで)
 申込方法 下記まで
 〇坂井体育館 ☎68-0123

お知らせ
information

カラスなどの捕獲を行います

猟銃を使ったカラスなどの捕獲を行います。当日は午前7時までの農作業や散歩を控えるなど、事故防止にご協力ください。
 と き 4月27日(月) 5:10～7:00
 地区 春江地区
 〇農林水産課 ☎50-3150

嶺北消防署が完成 一度見学してみませんか

と き 4月29日(水・祝日) 13:00～16:00
 ところ 嶺北消防署(春江庁舎の1階と2階)
 内容 庁舎内・消防車の見学、はしご車やミニ消防車に乗れます
 〇嶺北消防組合 ☎51-8433

家庭用品リサイクル情報
recycle information

消費者がリサイクル意識を持ち、家庭で使用しなくなったものを再利用することを目的としています。

ゆずります	鏡台(和室用)、スキーウェア(男性、大人)、ポータブルトイレ
ゆずってください	スキーウェア(サイズ100、120)、大人用自転車、裾65の着物一式(訪問着、小紋、ウール、襦袢、帯、小物、紋付袴など)、戦前の布(あい、しま、かすり、ポロ可)、啓新高校のセーターとベスト、剣道着(上下、3号)、柔道着

【取り扱うもの】衣類、家具、インテリア、大人用自転車など
 【取り扱わないもの】生き物、食品、業務用品、車やバイクなど、製品事故の可能性のあるもの(電化製品など)、衣類以外の子供用製品

詳しくは、市ホームページ「坂井市消費者センター」をご覧ください。
 申込方法 電話で下記へ
 ※無償の品物のみ取り扱います
 ※掲載期間は3カ月(自動継続はしません)
 ※掲載品は掲載者が保管
 〇市民生活課 ☎50-3030

食卓にもう一品! 食生活改善推進員の **かんたん料理レシピ**

ヘルシーバイクドチーズケーキ



三国地区食生活改善推進員

栄養成分/1人分(1/6ホール)

エネルギー	271kcal
タンパク質	7.4g
脂質	20.9g
カルシウム	53.1mg
炭水化物	12.6g

材料/1ホール

クリームチーズ	200g
絹豆腐	150g
生クリーム	100g
卵	2個
砂糖	50g
小麦粉	大さじ2
レモン汁	大さじ1

作り方 ①オーブンを170℃で予熱しておく
 ②ミキサーの中に材料をすべて入れ、滑らかになるまで混ぜ、型に流し込む
 ③170℃のオーブンで約50分焼く

絹豆腐でチーズケーキがヘルシーに

クリームチーズは、生クリームと牛乳を混ぜ合わせたものから作るフレッシュチーズです。体内で作ることができない必須アミノ酸(タンパク質)をバランスよく含んでいます。しかし、エネルギーや脂質も高いので取り過ぎには注意が必要です。
 そこで絹豆腐を使うことで、通常のチーズケーキと比べて、タンパク質をそのままに1ホールあたりエネルギーは約450kcal、脂質は約50gを減らすことができます。材料を変えるだけでヘルシーになるのでお勧めです。
 簡単に作れる本格的なチーズケーキ。お友達と囲んで、春の陽気と一緒に楽しんではいかがでしょうか。

〇健康増進課 ☎50-3067

2月21日から3月20日までの届け出分(敬称略)



お姉ちゃんが好きでとても見守られて
片付け上手な、大活躍中のお姫様です！
こやま
小山 ひかる ちゃん
(2歳・丸岡町下安田)
父：倫彦さん 母：さゆりさん



毎日元気いっぱい泣きながら
ますか！カワイイ笑顔が最高だね！
つじ ゆうと
辻 悠翔 ちゃん
(1歳・丸岡町安田新)
父：修一さん 母：美歩さん



おしゃべり、かけっこが好きで
得意です！
やまもと あやの
山本 彩乃 ちゃん
(2歳・丸岡町西里丸岡2区)
父：昇吾さん 母：敦子さん



元気に2歳になりました。
毎日、いっぱい遊んでいます。
きたで ゆうな
北出 結奈 ちゃん
(2歳・坂井町長畑)
父：和典さん 母：まゆ美さん



つがたんの笑顔はみんなをほっこり
させてくれるよ。ありがとう！
きたの つぐみ
北野 嗣実 ちゃん
(2歳・坂井町若宮)
父：成弘さん 母：浩子さん



おしゃべり上手なよ。
早くお散歩したいな！
みずさわ まい
水澤 舞 ちゃん
(1歳・坂井町上蔵)
父：靖弥さん 母：紀子さん

「みんなの掲示板」
「今月のハッピーバースデー」
掲載希望者を募集
締め切りは、掲載希望月の前月
5日まで。ハッピーバースデーは
3歳になるお子さんまでが対象で
す。詳しくは秘書広報課まで。
☎秘書広報課 ☎50-3012

「今月のハッピーバースデー」
坂井チャンネル(121ch)にも掲載！
「坂井さんちのこっしえるじえ」
にも、誕生月の赤ちゃんが登場し
ます。ぜひお申し込みください。

名前	年齢	行政区	名前	年齢	行政区
三国町／			春江町／		
松岡 きんゑ	104	運動公園	坪内 實雄	90	中筋大手
岡田 スミコ	98	西今市	嶋下 敏雄	84	江留上新町
田嶋 光子	78	橋本	佐藤 禮子	86	中庄
本城 幸雄	80	陣ヶ岡	新家 捨男	67	江留下屋敷
湯場 みね子	84	竹松	小林 與士夫	55	安沢
田中 光代	79	安島	五十嵐 みよ	92	大牧
山農 とみを	88	森町	石黒 トシコ	99	江留中
岩佐 捨造	65	松ヶ下	八杉 トミコ	90	針原平柳
加藤 カズ子	95	平山	今村 優敏	89	正蓮花
吉田 美代子	85	平山	久保 美代子	93	藤鷲塚
村外 ハナ子	89	西滝谷			
兵堀 満子	89	梶	坂井町／		
源野 行雄	87	崎	橋崎 喜代子	81	上兵庫
松川 雅行	78	新宿一丁目	海道 禮子	92	長屋
大門 忠信	88	宿	吉川 節夫	79	木部新保
三箇 健治	72	宿	加藤 コヨシ	94	東長田
			半田 半右エ門	89	下兵庫
			森瀬 普之	88	下兵庫
			竹嶋 菊枝	88	島田
			五十嵐 信子	97	下新庄

名前は全て人名漢字および常用漢字で表記しています。

人口	93,324人(- 125、- 535)
男	45,263人(- 65、- 176)
女	48,061人(- 60、- 359)
世帯数	30,545戸(- 20、+ 141)

3月1日現在
※()内は前月比、前年比

市の
すがた

こちらは有料広告欄です

広告掲載を希望する事業者を大募集!

広報さかいと市ホームページの広告を募集しています。連続して掲載する場合は、特別割引
もあります。市外事業所もOK! 広告内容については、広告審査会の審査があります。

掲載料 広報さかい 1 枠20,000円/回
ホームページ(バナー) 1 枠10,000円/月

※詳細は、市ホームページか秘書広報課まで☎50-3012

市民の活動を応援するコーナーです。

みんなの掲示板

The bulletin board of all

公認弓道指導員が教えます
無料の体験教室を開催

と き 5月16日(土)
10:00～12:00
ところ トリムパークかなづ
対 象 小学5年生～70歳
準備物 運動できる服装、白靴
下または白足袋
申込方法 電話で下記まで
☎あわら市弓道協会
吉村☎090-2039-7851

なの花文庫30周年記念
なの花まつりを開催

赤ちゃんから大人までが楽し
めるイベントを開催。日程や詳
細は市内図書館などで掲示のポ
スターをご覧ください。
と き 4月18日(土)
17:30～20:30
4月19日(日)
9:00～15:00
ところ 鳴鹿第二コミュニティ
センター
☎なの花文庫☎67-1556
✉nanohanabunko45@gmail.com

見学も行って
初心者パソコン講座

■ワード基礎
5月1日(金)・7日(木)
・12日(火)・14日(木)
13:00～16:00
■エクセル基礎
5月20日(水)・21日(木)
・26日(火)・28日(木)
13:00～16:00
ところ 高椋公民館
受講料 各4,500円
申込方法 各講座開始3日前まで
に電話かFAXで下記へ
☎いきいきITクラブ
☎66-0876☎67-8385

5月20日(水)の三国祭で
山車を引っ張りませんか

今年の三国祭で山車を引いて
みませんか。道いっぱいの観客
の中を勇壮に練り歩く山車の魅
力は、引いた人だけが味わえま
す。奮ってご応募ください。
定 員 先着30人
☎三国祭保存振興会
谷川☎82-6400(三国コミュ
ニティセンター)

外国人のための
無料相談会

内 容 在留資格、資格変更、
ビザ、雇用、国際結婚、
家族の呼び寄せなど
対 象 市内在住の外国人とそ
の日本人関係者
と き 4月26日(日)
13:00～16:00
ところ 春江中コミュニティセ
ンター
相談者 福井県行政書士会
申込方法 下記まで
中国語以外の通訳が必要な場
合は、事前に予約してください。
☎インターナショナルさかい
中村☎090-9443-1570
✉tednaka@mx2.fctv.ne.jp

9人制のママさんバレー
一緒に熱くなりませんか

幅広い年齢層のメンバーでマ
マさんバレーを楽しく練習して
います。市内在住の人なら初心
者やお子様連れの人でも大歓迎。
見学、体験をお待ちしています。
と き 毎週水、土曜日
20:00～21:50
ところ 春江体育館
☎小林☎51-4855

温もりを感じ合えます
ベビーマッサージ無料講座

と き 4月15日(水)10:30～
ところ 大石コミュニティセン
ター
対象者 首がすわった頃～1歳
前後
講 師 県子育てマイスター
保育士 山口 直美氏
申込方法 電話で下記まで
☎大石コミュニティセンター
☎67-8385

女性に向けたテニス教室
専門のコーチが教えます

女性で久しぶりに始めたい人
や初心者を対象としたテニス教
室です。用具の無料貸し出しも
行っています。お気軽にお申込
みください。
と き 6月1日～7月6日の
毎週月曜日(全6回)
10:00～11:30
ところ 丸岡古城ドーム
服 装 運動できる服装、外履き
参加費 2,000円
申込方法 電話で下記まで
☎さかい女子テニス連盟
畑☎82-6995
水田☎090-9445-8407

地域で頑張る人を発見・応援
チャリティイベント

アウトレットや利き酒、九頭
竜太鼓の発表や軒下秘密基地な
ど楽しい企画が満載。収益は地
域で頑張る人のために使います。
と き 5月16日(土)
10:30～17:00
ところ 受恩寺(三国町新保)
☎NPO団体Compath
伊藤☎090-9760-6581



①三国尋常高等小学校。三国愛宕山の龍翔小学校旧校舎から中元区に移り、自発教育が実践された。三国南小学校の前身 ②異教科自主学习。算術で計量を行う人、数人で地球儀を囲む人などさまざまな教科を一つの教室で学ぶ ③三好得恵(1880～1959・写真左)鯖江市生まれ。自発教育を勧め、実践した ④学年の枠を超えて行われた地理の自主学习授業

個人に合わせた自発教育
子どもたちの自由な成長を信頼

4月、子どもたちは、入学・進級し、心新たに勉学に励む季節となりました。高学力が目ざれる福井県ですが、坂井市の教育史にも、教育への熱い取り組みがありました。その一つが、三国南小学校の前身である三国尋常高等小学校の自発教育(自発輔導主義教育)です。

個々の自発的な意欲、成長に合わせ、自由な教育をめざす大正自由教育運動の時代。「窓際のトットちゃん」のトモエ学園など、全国各地で自由教育の研究・実践が行われました。三国尋常高等小学校では、大正8年に三好得恵校長を迎え、自発教育を実施。自主学习や学校自治会「力行会」(学習標語の一節「力いっぱい行っていく」より)など子どもたちの自発性を生かした教育は大きな注目を集め、毎年全国から多くの参観者が訪れました。欧米や日本の自由教育に大きな影響を与えた、アメリカ

の教育者ヘレン・パークスにも同校を訪問。その教育方法を絶賛しました。自発教育で特に重要視したのは自主学习です。児童が教師の支援を得て、自発的に科目・学習法・ペースを選び学習しました。教師の検定を受け、上の学年の課題へ進むことができました。

地理の自主学习授業(写真④)では、男女・学年混合クラスで子どもたちがアジアの地図を指さしたり、模型を使って地形を学ぶなど、さまざまな課題に取り組んでいる様子が見られます。じっくり学びたい人、さらなる興味を広げたい人と、自分のペースで伸び伸び学べる自主学习の時間を子どもたちも楽しみにしていたようです。

軍国主義への大きな時代の流れの中で、自発教育はまもなく終わりを迎えました。しかし、その歴史は今でも三国南小学校で大切に守り伝えられています。

純な旅



本気でやりたいことのためなら、時間って案外つくれるものなんだよな。(滝谷寺)

編集後記

▼春は出会いと別れの季節。私も異動しました。広報課で多くの人と知り合うことができ、楽しい3年間でした。新チームが作る広報さかいても楽しみに(尚)▼初めて尽くしの4月。広報担当と聞かされた時はびっくり。どんな時も努力あるのみ。今後、取材等で皆さんに逢える日を楽しみに頑張っていきます。(介)▼昨年度まで一緒に広報紙作ってきた(尚)が異動に。新天地でのがんばりを期待しつつ、新しく広報担当となった(介)ともにかんばりたいと思います。(直)

